

おもしろ算数 52 (5・6年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してもらって使ってね!!)

小学校5・6年生のみなさん、こんにちは。

おもしろ算数52は、「きまり見つけ」の問題です。



【問題】

下の表は、1段目から4段目まで、何かのきまりを作って、左から小さい順に自然数が並んでいます。

このとき、4段目の左から10番目の数を答えましょう。

また、4段目はどんなきまりになっているか書きましょう。

1段目	1	3	5	7	9	11	13	...
2段目	2	4	6	8	10	12	14	...
3段目	3	13	23	33	43	53	63	...
4段目	4	6	10	16	24	34	46	...

【自分の考え】

答え. 10番目は94になります。

4段目のきまりは、下のようになります。

4段目	4	6	10	16	24	34	46	60	76	94	...
(次の数との差)	2	4	6	8	10	12	14	16	18	...	

4段目のきまりは、左から順に並んでいる「数の差」に着目します。

そうすると、次の数との差は順に、「2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, …」と偶数の並びになっていることが分かります。

したがって、「一番小さな数に、順に偶数をたしていく」というきまりが発見できます。

だから、そのきまりを活用して、10番目の数を「94」とします。

※1段目のきまり・・・奇数を小さい数から順に並べてあります。

2段目のきまり・・・偶数を小さい数から順に並べてあります。

3段目のきまり・・・3からはじめて、順に10を加えた数が並べてあります。

4段目のきまり・・・4からはじめて、順に偶数を加えた数が並べてあります。